

① 6月定例議会（6/13～6/16）にて審議された議案等は次の通りです

- | | | | |
|---------------------------|-------|-----|-------|
| ◎ 一般会計補正予算（約55百万円増額） | ----- | 1件 | |
| ◎ 特別会計補正予算 | ----- | 8件 | |
| ◎ 条例改正 | ----- | 4件 | 合計27件 |
| ◎ その他の案件（専決処分・報告・繰越明許・発議） | --- | 14件 | |

② 上記のうち、重要と思われるものを報告します。

- ◎ 3月定例議会で「継続審査」となっていた「国保税条例の改正」が、原案通り可決されました。
（安住仁志の意見）
- 1, 国保制度は町民の「命の綱」とも言うべき重要な相互扶助制度。
 - 2, 今回の税率引上げは制度を維持するため妥当なものとする。
 - 3, 各地区説明会により加入者の理解は得られたとする。
 - 4, 従って「原案のとおり可決」すべきものとする。
 - 5, 6月定例議会での可決が運営上必要とする。

③ 安住仁志の一般質問（質問・答弁とも要旨）

- ① 「智頭中学の建て替えは、いつになるのか？」
- ② 「智頭町ならではの小中一貫教育とはどんなものか？」

参考資料（智頭中・小学校の安全性は？）	（結 果）	（国の指針）
◎ 中学校の耐力度調査 （基準点は5,500点） （耐震診断は未実施）	体育館 4,863点 →危険→改築必要 教室棟 4,922点 →危険→改築必要 管理棟 6,324点 →耐震診断へ 生徒玄関 6,234点 →耐震診断へ	
◎ 小学校の耐震診断 （実施は次の3棟のみ）	智頭小学校の2棟→耐震性能なし→補強工事必要 土師小学校の1棟→耐震性能あり→耐震上問題なし	

（町長の答弁）

- * 中学校の改築は小学校の統廃合と合わせて考える。
- * 統廃合の時期・内容および小中一貫教育の内容については今後委員会 で研究検討していく。

（安住）

現在危険なのに今後「小学校統廃合の合意形成」→「事業計画設定・決議」→「基本設計」→「実施設計」→「施工期間」の全過程を考えると10年かかるのではないかと。生徒児童が一日の大半を過ごす場所がその間危険なままになることを町長はどう考えるか。

（町長）

- * 安全とは言えないが今すぐ危険という訳でもない。
- * 少子化の進むなか「智頭町の教育ビジョン」策定に「小中一貫教育」も視野に入れ出来るだけ早く対処していきたいと考える。

（安住）

智頭町の次世代を育むため、教育行政に遺漏なきようお願いします。（終）